

# 器官制御医学講座／産科婦人科学領域 附属病院／産科婦人科

## 1. 領域構成教職員・在職期間

|     |       |                                                                                                           |
|-----|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教授  | 吉田 好雄 | 昭和 63 年 6 月－平成 2 年 6 月，平成 6 年 12 月－平成 18 年 9 月－                                                           |
| 准教授 | 黒川 哲司 | 平成 5 年 5 月－平成 7 年 6 月，平成 13 年 6 月－                                                                        |
| 講師  | 折坂 誠  | 平成 5 年 5 月－平成 6 年 3 月，平成 11 年 6 月－                                                                        |
| 助教  | 西島 浩二 | 平成 6 年 5 月－平成 7 年 6 月 平成 7 年 12 月－平成 8 年 3 月，平成 13 年 9 月－                                                 |
| 助教  | 福田 真  | 平成 6 年 5 月－平成 7 年 8 月，平成 9 年 9 月－平成 10 年 6 月 平成 11 年 4 月－平成 12 年 3 月，平成 15 年 1 月－平成 21 年 6 月，平成 25 年 1 月－ |
| 助教  | 服部 克成 | 平成 20 年 7 月－平成 26 年 6 月                                                                                   |
| 助教  | 品川 明子 | 平成 13 年 5 月－平成 14 年 5 月 平成 14 年 12 月－平成 15 年 5 月 平成 18 年 4 月－                                             |
| 助教  | 高橋 仁  | 平成 21 年 8 月－平成 21 年 11 月，平成 25 年 4 月－                                                                     |
| 助教  | 津吉 秀昭 | 平成 21 年 12 月－                                                                                             |
| 助教  | 山本 真  | 平成 25 年 2 月－平成 26 年 6 月 15 日，平成 26 年 6 月 16 日-現職                                                          |

## 2. 研究概要 婦人科腫瘍

### ● 研究概要

#### ①子宮肉腫の新たなバイオマーカーの開発

福井大学高エネルギー医学センターと、同医学部医学科器官制御医学講座産科婦人科学のグループは共同で、PET 検査による精度の高い子宮筋腫・肉腫の鑑別診断法開発を長年行っている。子宮肉腫の診断には、従来の FDG-PET 検査のみでの診断は困難だった。子宮肉腫には女性ホルモンの作用部位である正常なエストロゲン受容体が少ないという基礎検討に基づき、フルオロエストラジオール(FES)と呼ばれる女性ホルモン（ $17\beta$ -エストラジオール）に F-18 を付加した PET 薬剤を用いる FES-PET 検査 を、FDG-PET 検査に追加すると、手術前に子宮筋腫と肉腫の鑑別診断を正確に行えることを確認した。

さらに、分子生体情報学教室（宮本薫教授）と共同で、肺転移動物モデルを開発し、現在転移メカニズム・新たなバイオマーカーを開発中である。

#### ②プラチナ抵抗性再発卵巣癌における新たな治療効果予測バイオマーカー開発

治療後半年以内の再発卵巣がんの予後は 極めて不良である。プラチナ抵抗性再発卵巣癌における、新たな、二次化学療法が有効となる患者選択が可能な、治療効果予測バイオマーカー開発は、予後改善に重要である。二次化学療法の一つであるゲムシタビンは、細胞のサイミジンキナーゼ（TK）1 の活性により、DNA 鎖に取り込まれ、腫瘍細胞にアポトーシスを誘導する。最近我々は、腫瘍増殖能の評価方法として注目されている  $18F$ -fluorothymidine (FLT) も卵巣がん細胞の TK1 の活性に依存して卵巣がん細胞に集積することを確認した。FLT-PET が、再発卵巣癌における、新たなゲムシタビン療法の治療効果予測に有用であるかを検討している。

#### ③状況検体法を用いた新たな子宮体癌診断法の開発

子宮体癌のスクリーニング法で最も重要な方法の一つが子宮内膜細胞診である。しかし、不適切検体率の高さ、出血や炎症による診断のしづらさ、そして感度・特異度の低さなどが問題点として挙

げられる。2003 年から当院では、子宮内膜細胞診に液状検体法（LBC）を導入し、その問題点の克服が可能か否かを検討し、臨床細胞学会雑誌などの報告している。

- **キーワード**

婦人科学, FDG-PET, FES-PET, FLT-PET, 液状細胞診

- **業績年の進捗状況**

A. Shirafuji, A. Shinagawa, T. Kurokawa, Y. Yoshida: Locally-advanced unresected uterine leiomyosarcoma with triple-modality treatment combining radiotherapy, chemotherapy and hyperthermia: A case report. *Oncol Lett.* 8(2): 637-641 2014. 8

E. Kato, M. Oisaka, T. Kurokawa, Y. Chino, Y. Fujita, A. Shinagawa, Y. Yoshida : Relation between outcomes and expression of estrogen receptor- $\alpha$  phosphorylated at Ser167 in endometrioid endometrial cancer. *Cancer Sci.* 105(10): 1307-12 2014. 10

吉田 好雄: ゲノム時代の婦人科がん診療を展望する-がんの個性に応じた personalization への道【各論 2】子宮体がん 子宮肉腫（平滑筋肉腫）の病態と分子標的治療-ゲノム解析に基づく新たな展開-. *臨床婦人科産科.* 69(1): 96-105 2015. 1

知野 陽子, 品川 明子, 黒川 哲司, 吉田 好雄: エストロゲン受容体（ER）やプロゲステロン受容体（PR）が発現している子宮平滑筋肉腫に対するアロマターゼ阻害剤レトロゾールの第 2 層試験. *産婦人科の実践.* 64(1): 118 2015. 1

山本 真, 杉田 元気, 吉田 好雄: 六種類の子宮平滑筋腫瘍の分子生物学的な解析: 異型平滑筋腫に着目して. *産婦人科の実践.* 64(2): 228 2015. 2

黒川 哲司, 品川 明子, 吉田 好雄: 細胞診, HPV 検査と HPV16/18 に対するジェノタイプング検査を様々な組み合わせた頸がん検診法の比較: ATHENA HPV study の結果を基に. *産婦人科の実践.* 64(3): 440 2015. 3

- **特色等**

福井大学高エネルギー研究所との共同研究

分子生体情報学教室との共同研究

- **本学の理念との関係**

世界水準の高度先端医療の開発・実践

## 生殖医学

- **研究概要**

(1) 卵巣莢膜細胞のアンドロゲン産生調節メカニズムの解明

多嚢胞性卵巣症候群（PCOS）は、排卵障害や不妊症の原因になるだけでなく、将来の子宮体癌・心臓血管病の発生リスクを上昇させる。近年、卵巣莢膜細胞からのアンドロゲン産生過剰が、PCOS の病態生理に重要な意味を持つことが明らかになった。当該研究者らは、アジア人女性に特徴的なやせ型 PCOS では下垂体由来の LH が高値であることに注目し、高 LH 環境が莢膜細胞でのアンドロゲン産生過剰を来すメカニズムを解析することにより、やせ型 PCOS に対する新たな治療法を確立したいと考えている。

(2) 新たな卵の機能評価法を目指して

体外受精や顕微授精などの高度生殖医療における火急の課題の一つに、「いかにして着床する可

能性の高い胚を選別するか」があげられる。すなわち形態良好胚を子宮内へ移植しても、その着床率はわずか 10～15 %であり、着床能を含めた胚の機能評価マーカーが切望される。当該研究者らは、最良の卵を排卵するための「卵胞の選択と閉鎖」メカニズムに注目し、「卵子が、パラクライン調節を介して顆粒膜細胞のアポトーシスを調節することにより、卵胞の運命（選択・排卵あるいは閉鎖）を決定するのではないか」と仮説し、卵子由来の Growth differentiation Factor 9 (GDF9) が、卵胞の発育や閉鎖、ホルモン産生をどのように調節するのか、in vitro 卵胞培養系を用いて検討している。

- **キーワード**

婦人科学，産科学，卵巣， 莢膜細胞， アンドロゲン， 卵胞， GDF9

- **業績年の進捗状況**

(1) 卵巣莢膜細胞のアンドロゲン産生調節メカニズムの解明

LH は、莢膜細胞のアンドロゲン産生促進を介して、前胞状卵胞の発育を促進する。しかしながら LH が過剰状態になると、前胞状卵胞は FSH に対する通常の反応性を失い、FSH に依存する胞状卵胞以降の発育・成熟も損なわれる可能性が示唆された。

(2) 新たな卵の機能評価法を目指して

卵子由来の GDF9 が、①顆粒膜細胞のアポトーシス抑制、および②莢膜細胞のアンドロゲン産生促進を介して、初期卵胞の発育を促進するメカニズムを解明した。

- **特色等**

当該研究者らが開発したオリジナルの培養系を用いて、卵巣局所調節のメカニズム解明を試みている

- **本学の理念との関係**

基礎研究で得られた成果をベースに、不妊症や排卵障害などの臨床応用へつながるトランスレーショナル・リサーチを積極的に行っている

## 周産期

- **研究概要**

(1) 子宮底部横切開法の確立：前置癒着胎盤及び広範な前壁付着を伴う前置胎盤に対し、出血をコントロールしながら、目視下での胎盤剥離が可能な帝王切開法を確立した。子宮底部横切開法術後の妊娠が、妊娠 34 ないし 35 週まで維持可能と判明した場合には、本法は前置胎盤の標準術式となりうる。

(2) 超低出生体重児の消化管成熟に向けた治療戦略：胎児が嚥下する羊水と新生児が摂取する母乳の両者に“分子集合体ミセル”が存在するという共通点に着目し、超低出生体重児の初期管理に有用な経腸栄養剤の開発を目的としている。妊娠末期ヒト羊水中に存在する肺サーファクタント由来のミセルと同様の構造を持つ STA ミセル溶液には、胎仔と未熟新生児の消化管を保護する作用があることを、動物実験により明らかにした。経腸栄養剤の開発により、壊死性腸炎の発症が抑制されるならば、超低出生体重児の予後は大きく改善されるものと期待する。

(3) 胎盤の母体面を走行する臍帯血管の分布や胎盤の形成不全の有無などに着目し、出生前の胎盤超音波所見と、胎盤の肉眼的所見、病理組織学的所見との比較検討を行っている。得られた所見と、出生児の短期・長期予後との相関をみることにより、胎盤や臍帯の超音波所見が示す臨床的な意義を解明する。

- **キーワード**

周産期医学，壊死性腸炎，胎脂，，肺サーファクタント，ミセル，帝王切開，前置胎盤，，癒着胎盤，胎盤分葉，臍帯血管

● 業績年の進捗状況

K.Nishijima, Y.Yoshida, F.Kotsuji: Authors' reply: placenta praevia accrete. BJOG.121(6): 773-5. 2014.5

K.Nishijima, Y.Yoshida, F.Kotsuji: Transverse uterine fundal incision in placenta praevia with possible placenta accrete. BJOG.121(6): 771-2. 2014.5

K.Nishijima, Y.Yoshida, F.Kotsuji: Authors' reply: transverse uterine fundal incision for placenta praevia with accrete. BJOG.121(6):771-2. 2014.5

K Nishijima, J Takahashi, M Orisaka et al: Authors' reply: Transverse uterine fundal incision in placenta praevia with possible placenta accreta: a last resort. BJOG.122(3):448-9. 2015.2

西島 浩二, 吉田 好雄: 特集 最新版 新生児慢性肺疾患 胎児・新生児期の呼吸器系の発達. 周産期医学.44(8):1003-6 2014.8

西島 浩二, 吉田 好雄: 超低出生児の消化管機能の成熟に向けた治療戦略: 肺サーファクタントと胎脂を用いた動物実験. 日本肺サーファクタント・界面医学会雑誌.45:16-27 2014.10

高橋 仁, 西島 浩二, 玉村 千代, 吉田 好雄: 重症新生児脳症に対する胎児心拍モニタリングの診断精度 (症例対照研究). 産婦人科の実際.64(1):118 2015.1

● 本学の理念との関係

人類の繁栄のための世界水準の研究

3. 研究実績

| 区 分    |               | 編 数          |         | インパクトファクター (うち原著のみ) |                |
|--------|---------------|--------------|---------|---------------------|----------------|
|        |               | 2009~2014 年分 | 2014 年分 | 2009~2014 年分        | 2014 年分        |
| 和文原著論文 |               | 20           | 2       | —————               | —————          |
| 英文論文   | ファーストオーサー     | 24           | 2       | 50.156 ( 50.156)    | 2.716 ( 2.716) |
|        | コレスポンデイングオーサー | 16           | 4       | 34.823 ( 34.823)    | 7.237 ( 7.237) |
|        | その他           | 17           | 0       | 47.997 ( 42.768)    | 0.000 ( 0.000) |
|        | 合計            | 45           | 4       | 106.636 ( 101.407)  | 7.237 ( 7.237) |

(A) 著書・論文等

(1) 英文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

1440001

+A.Shirafuji, A.Shinagawa, T.Kurokawa, Y.Yoshida: Locally-advanced unresected uterine leiomyosarcoma with triple-modality treatment combining radiotherapy, chemotherapy and

hyperthermia: A case report. Oncol Lett, 8 ( 2 ) , 637-641, 2014.08, #0.987, DOI; 10.3892/ol.2014.2193 (症例報告)

#### 1440002

+E. Kato, M. Orisaka, T. Kurokawa, Y. Chino, Y. Fujita, A. Shinagawa, Y. Yoshida: Relation between outcomes and expression of estrogen receptor- $\alpha$  phosphorylated at Ser167 in endometrioid endometrial cancer. Cancer Sci, 105 ( 10 ) , 1307-12, 2014.10, #3.534, DOI; 10.1111/cas.12491

#### 1440003

H. Tsuyoshi, M. Orisaka, S. Fukuda, +K. Hattori, +BK. Tsang, Y. Yoshida: Protective effect of dienogest on chemotherapy-induced reduced fertility in female rats. Steroids, 93, 1-7, 2015.01, #2.716, DOI; 10.1016/j.steroids.2014.10.010.

#### b. 総説

#### (1340079)

M. Orisaka, S. Fukuda, K. Hattori, Y. Yoshida: Adverse effect(s) of chronically elevated LH in PCOS. J Mamm Ova Res, 31 ( 1 ) , 12-16, 2014.02, DOI; 10.1274/jmor.31.12

#### 1440004

K. Nishijima, Y. Yoshida, +F. Kotsuji: Authors' reply: placenta praevia accreta. BJOG, 121 ( 6 ) , 773-5, 2014.05, DOI; 10.1111/1471-0528.12555 (資料・解説)

#### 1440005

K. Nishijima, Y. Yoshida, +F. Kotsuji: Transverse uterine fundal incision in placenta praevia with possible placenta accreta. BJOG, 121 ( 6 ) , 771-2, 2014.05, DOI; 10.1111/1471-0528.12555 (資料・解説)

#### 1440006

K. Nishijima, Y. Yoshida, +F. Kotsuji: Authors' reply: transverse uterine fundal incision for placenta praevia with accreta. BJOG, 121 ( 6 ) , 771-2, 2014.05, DOI; 10.1111/1471-0528.12555 (資料・解説)

#### 1440007

K. Nishijima, J. Takahashi, M. Orisaka, T. Kurokawa, C. Tamamura, +A. Yoshida, +H. Masuzaki, +T. Sekiya, Y. Yoshida, +F. Kotsuji: Authors' reply: Transverse uterine fundal incision in placenta praevia with possible placenta accreta: a last resort. BJOG, 122 ( 3 ) , 448-9, 2015.02, DOI; 10.1111/1471-0528.13259. (資料・解説)

#### (2) 和文：著書等 (proceedings を除く)

#### a. 著書 (分担執筆)

#### 1440008

吉田 好雄: 術前の画像診断で、子宮平滑筋腫瘍の良性・悪性の鑑別は可能ですか?: 鈴木 直、岡本 愛光、井篁 一彦(編): 婦人科癌診療 Q&A 一つ上を行く診療の実践, 中外医学社, 174-177, 2014.04

#### 1440009

吉田 好雄: 不正性器出血、機能性子宮出血、子宮内膜ポリープ: 山口 徹、北原 光夫、福井 次矢、高木 誠、小室 一成(編): 今日の治療指針, 2015, 医学書院, 1203-1205, 2015.01

#### 1440010

吉田 好雄：Ⅱ. 疾患からみた画像診断活用法 1. 子宮筋腫と近縁悪性疾患の鑑別 2. 子宮筋腫と子宮肉腫の鑑別診断：公益社団法人 日本産婦人科医会(編)：産婦人科における画像診断の進歩，公益社団法人 日本産婦人科医会，49-54，2015. 01

### (3) 和文：論文等

#### a. 原著論文（審査有）

#### 1440011

西島 浩二，吉田 好雄：超低出生児の消化管機能の成熟に向けた治療戦略：肺サーファクタントと胎脂を用いた動物実験．日本肺サーファクタント・界面医学会雑誌，45，16-27，2014. 10

#### b. 原著論文（審査無）

#### 1440012

西島 浩二，吉田 好雄：特集 最新版 新生児慢性肺疾患 胎児・新生児期の呼吸器系の発達．周産期医学，44（8），1003-6，2014. 08

#### c. 総説

#### 1440013

福田 真，折坂 誠，吉田 好雄：産婦人科処方ofのすべて-すぐに使える実践ガイド 婦人科編 Ⅱ 内分泌・不妊 高プロラクチン血症．臨床婦人科産科，68（4），59-61，2014. 04

#### 1440014

吉田 好雄：ゲノム時代の婦人科がん診療を展望する-がんの個性に応じた personalization への道【各論 2】子宮体がん 子宮肉腫（平滑筋肉腫）の病態と分子標的治療-ゲノム解析に基づく新たな展開-．臨床婦人科産科，69（1），96-105，2015. 01

#### 1440015

\*木村 浩彦，\*豊岡 麻里子，\*坂井 豊彦，\*田中 雅人，\*清野 正樹，\*山下 芳範，\*大垣内 多徳，\*吉野 孝博，黒川 哲司，\*安達 登志樹，\*伊藤 春海，\*内木 宏延：画像情報を中心とした医療情報統合化包括的教育支援への取り組み～5年間の経験と知見～．映像情報 Medical，47（3），253-255，2015. 03

## (B) 学会発表等

### (1) 国際学会

#### a. 招待・特別講演等

#### 1440016

Y. Yoshida: PET imaging of estrogen receptors as a diagnostic tool for uterine sarcoma patients, 2014 SNUCRI Cancer Symposium, 2014. 04, Mokpo (Korea)

#### b. 一般講演（ポスター）

#### (1340080)

J. Takahashi, K. Nishijima, +Y. Hattori, Y. Yoshida: A retrospective review of velamentous cord insertion, XI World congress of perinatal medicine (WCPM), 2013. 06, Moscow (Russian)

### (2) 国内学会（全国レベル）

#### a. シンポジスト・パネリスト等

#### 1440017

黒川 哲司，知野 陽子，品川 明子，\*岩崎 和美，\*森 正樹，\*今村 好章，吉田 好雄：免疫

染色を導入した精度向上への取り組みーホルモン環境による腫瘍細胞の変化を中心にー，第 55 回日本臨床細胞学会総会（春期大会），ホルモン治療と内膜細胞診ー良性疾患から内膜癌治療後までー，2014.06，横浜市

#### **b. 一般講演（口演）**

##### **1440018**

\*森 幹男，西島 浩二，\*浅井 竜哉，\*小越 康宏，\*白井治彦，\*谷口 秀次，\*荒木 睦大：分娩監視装置からの心音データを用いた胎児の心拍 RR 時間のリアルタイム計測システムの試作，日本音響学会 2014 年 6 月聴覚研究会，2014.06，金沢市，信学技報 SP2014，114（91），23-26，2014.06

##### **1440019**

高橋 仁，山本 真，+佐藤 久美子，西島 浩二，吉田 好雄：先天性筋緊張性ジストロフィーが推測される胎児の超音波診断，第 50 回日本周産期・新生児医学会学術集会，2014.07，浦安市，学会雑誌，50（2），704，2014.06

##### **1440020**

山本 真，黒川 哲司，\*辻川 哲也，\*清野 泰，\*岡沢 秀彦，吉田 好雄：卵巣癌における FDG-PET の TLG の有用性，JSAWI2014(The 15th Annual Symposium Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging)，2014.09，淡路市，抄録集，110，2014.09

##### **1440021**

高橋 仁，西島 浩二，井上 大輔，太田 可奈子，富士井 杏子，杉田 元気，山本 真，玉村 千代，品川 明子，知野 陽子，福田 真，折坂 誠，黒川 哲司，吉田 好雄：Marginal insertion with Velamentous vessel の臨床像，第 22 回日本胎盤学会学術集会 第 32 回日本絨毛性疾患研究会，2014.10，京都市

##### **1440022**

\*辻川 哲也，\*牧野 顕，\*森 哲也，\*清野 泰，吉田 好雄，\*岡沢 秀彦：婦人科腫瘍のエストロゲン受容体ダイナミック PET と動態解析～静態画像（SUV 値）が意味するもの～，第 54 回日本核医学会学術総会，2014.11

##### **1440023**

\*今道 力敬，+矢澤 隆志，\*河邊 真也，\*石兼 真，+向井 邦晃，折坂 誠，\*水谷 哲也，\*宮本 薫：11-ケトテストステロンはエストロゲン変換を受けないアンドロゲンとして機能する，第 19 回日本生殖内分泌学会学術集会，2015.01，千里ライフサイエンスセンター，要旨集，26，2015.01

#### **c. 一般講演（ポスター）**

##### **1440024**

\*今道 力敬，+矢澤 隆志，\*河邊 真也，+向井邦晃，折坂 誠，\*水谷 哲也，\*宮本 薫：ヒト生殖腺における HSD11B2 の役割，第 87 回日本内分泌学会学術集会，2014.04，福岡市，日本内分泌学会雑誌，91（1），331，2014.04

##### **1440025**

山本 真，服部 克成，福田 真，西島 浩二，折坂 誠，吉田 好雄：正常血圧で reversible posterior leukoencephalopathy syndrome を発症し産褥子癇と最終診断した一例，第 66 回日本産科婦人科学会学術講演会，2014.04

##### **1440026**

黒川 哲司，品川 明子，知野 陽子，折坂 誠，吉田 好雄：プラチナ抵抗性卵巣癌患者における

Human copper transporter1 蛋白発現の検討, 第 66 回日本産科婦人科学会学術講演会, 2014. 04, 東京

#### 1440027

西島 浩二, 高橋 仁, 折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 超低出生体重児の消化管機能成熟に向けた治療戦略: 胎児肺-皮膚-消化管間相互作用の解明を目指して, 第 66 回日本産科婦人科学会学術講演会, 2014. 04, 東京

#### 1440028

+高橋 望, 津吉 秀昭, 西島 浩二, 黒川 哲司, 折坂 誠, 吉田 好雄: 神経線維腫症に合併した褐色細胞腫による高血圧クリーゼを契機に発症した心肺虚脱型羊水塞栓症の 1 例, 第 66 回日本産科婦人科学会学術講演会, 2014. 04, 東京

#### 1440029

品川 明子, 黒川 哲司, 知野 陽子, 折坂 誠, 吉田 好雄: 子宮頸癌の脈管侵襲陽性のみは再発リスク因子となるかー組織型の違いによる検討ー, 第 66 回日本産科婦人科学会学術講演会, 2014. 04, 東京

#### 1440030

知野 陽子, 黒川 哲司, 山本 真, 津吉 秀昭, 品川 明子, 折坂 誠, 吉田 好雄: 子宮摘出の既往を有する卵巣癌症例は血中 CA125 レベルが低い, 第 66 回日本産科婦人科学会学術講演会, 2014. 04, 東京

#### 1440031

知野 陽子, +棚瀬 和弥, \*関 雅也, \*横山 修, 吉田 好雄: 膀胱瘤を合併した子宮脱症例に対する手術療法〜当院での試み〜, 第 16 回日本女性骨盤底医学会, 2014. 07, 弘前市

#### 1440032

西島 浩二, 高橋 仁, 山本 真, +佐藤 久美子, 吉田 好雄: 超低出生体重児の消化管機能成熟に向けた治療戦略: 胎児肺-皮膚-消化管間相互作用の解明を目指して, 第 50 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 2014. 07, 浦安市, 学会雑誌, 50 (2), 2014. 06

#### 1440033

+佐藤 久美子, 山本 真, 高橋 仁, 西島 浩二, 吉田 好雄: 帝王切開後に子宮筋層切開部感染を生じた 4 症例, 第 50 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 2014. 07, 浦安市, 学会雑誌, 50 (2), 921, 2014. 06

#### 1440034

品川 明子: 子宮頸癌における脈管侵襲陽性症例の検討, 第 56 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会, 2014. 07, 宇都宮市

#### 1440035

\*河邊 真也, \*水谷 哲也, \*石兼 真, \*宮本 薫, 吉田 好雄: ヒト子宮肉腫の肺転移モデルマウスの確立, 第 73 回日本癌学会学術総会, 2014. 09, パシフィコ横浜, 2014. 09

#### 1440036

A. Shinagawa, +A. Shirafuji, T. Kurokawa, Y. Yoshida: A local advanced unresected uterine leiomyosarcoma with triple-modality treatment combining radiotherapy, chemotherapy and hyperthermia, The 6th Asian Congress of Hyperthermic Oncology The 31st Japanese Congress

of Thermal Medicine(アジアハイパーサーミア腫瘍学会第6回大会 日本ハイパーサーミア学会第31回大会), 2014.09, 福井市

#### 1440037

\*辻川 哲也, 山本 真, \*Tasmiah Rahman, 黒川 哲司, 吉田 好雄, \*岡沢 秀彦: 子宮頸癌における PET 関連指標の予後予測能 —組織型による違い—, JSAWI2014(The 15th Annual Symposium Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging), 2014.09, 淡路市, 抄録集, 2014.09

#### 1440038

黒川 哲司, 品川 明子, +高橋 義弘, +竹内 桂一, +四宮 美佐子, +宮川 治佳, +中田 章栄, +川田 和代, 吉田 好雄: 福井県における妊婦健診時の子宮頸がん検診の精度管理, 第53回日本臨床細胞学会秋期大会, 2014.11, 下関市, 雑誌, 53 (Suppl 2), 542, 2014.10

#### d. その他

#### 1440039

品川 明子, 黒川 哲司, 知野 陽子, \*森 正樹, \*岩崎 和美, \*今村 好章, 吉田 好雄: 直接塗抹と LBC 検体の不適切検体の比較検討—適正基準模索の観点から—, 第53回日本臨床細胞学会秋期大会, 2014.11, 下関市, 雑誌, 53 (Suppl 2), 527, 2014.10

### (3) 国内学会 (地域レベル)

#### a. 招待・特別講演等

#### 1440040

西島 浩二: 帝王切開術の工夫とトラブルへの対策, 第128回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会, 2014.10, 松本市, 雑誌, 51 (3), 330, 2014.10

#### 1440041

吉田 好雄: 子宮肉腫の診断と治療 update, 平成26年度第40回沖縄産科婦人科学会学術集会, 2015.03, 南風原町

#### b. 一般講演 (口演)

#### 1440042

\*宇野 恵子, \*安野 高子, \*木村 志保梨, \*上山 千夏, \*木原 桃子, \*山越 節子, 山本 真, 知野 陽子, 吉田 好雄: 排尿機能の質問表を用いた産前産後の排尿状態の検討, 第27回福井県母性衛生学会総会・学術集会, 2014.06, 福井大学

#### 1440043

杉田 元気, +加藤 加奈, +河原 和美, 井上 大輔, 太田 可奈子, 玉村 千代, 高橋 仁, 西島 浩二, 折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 子宮内反症と子宮破裂を併発し子宮の完全反転を認めた一例, 第42回北陸産科婦人科学会学術講演会, 2014.06, 福井市

#### 1440044

井上 大輔, 高橋 仁, 西島 浩二, 太田 可奈子, 杉田 元気, 山本 真, 玉村 千代, 品川 明子, +服部 克成, 知野 陽子, 福田 真, 折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 急性白血病合併妊娠3症例の報告, 第27回福井県母性衛生学会総会ならびに学術集会, 2014.06, 永平寺町

#### 1440045

+里見 裕之, +高多 佑佳, +笠松 由佳, +加藤 亜矢子, +三屋 和子, +河野 久美子, +福野 直孝, +細川 久美子, +金嶋 光夫, +紙谷 尚之, 吉田 好雄: 常位胎盤早期剥離における線溶マーカーの上昇と新生児の短期予後との相関, 第27回福井県母性衛生学会総会ならびに学術集会,

2014.06, 永平寺町

#### 1440046

\*幸川 知未, 西島 浩二, 吉田 好雄, \*北山 富士子: 痩せ型妊婦の栄養管理の取り組み, 第 27 回福井県母性衛生学会総会ならびに学術集会, 2014.06, 永平寺町

#### 1440047

太田 可奈子: 3cm大の若年性卵巣癌の治療について, がんプロ・キャンサーボード第 140 回症例検討会, 2014.07, 永平寺町

#### 1440048

黒川 哲司, 品川 明子, 吉田 好雄, +海崎 泰治, +山本 宝, +宮下 裕文: 福井県の子宮頸がん検診の精度, 第 31 回日本臨床細胞学会北陸支部連合会学術集会, 2014.09, 福井市

#### 1440049

福田 真, 吉田 好雄: 産婦人科手術患者における血中 BNP 値と術後合併症の関連, 第 62 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会, 2014.09, 金沢市

#### 1440050

高橋 仁, 西島 浩二, 井上 大輔, 太田 可奈子, 杉田 元気, 山本 真, 玉村 千代, 品川 明子, 知野 陽子, 福田 真, 折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 妊娠後期における筋緊張性ジストロフィー合併妊娠の胎児超音波診断, 第 62 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会, 2014.09, 金沢市

#### 1440051

山本 真, 黒川 哲司, \*辻川 哲也, \*清野 泰, \*岡沢 秀彦, 吉田 好雄: FDG-PET による volume-based parameter 測定は卵巣癌の予後予測に有用か, 第 62 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会, 2014.09, 金沢市

#### 1440052

太田 可奈子, 玉村 千代, 井上 大輔, 高橋 仁, 西島 浩二, 折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: 妊娠 19 週に ARB 内服を中止したが無羊水症が遷延し、中期中絶が選択された一例, 第 62 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会, 2014.09, 金沢市

#### 1440053

知野 陽子, 黒川 哲司, +服部 克成, 品川 明子, 吉田 好雄, +笠島 忍, \*今村 好章: 子宮内膜細胞診が陽性だった卵巣出血の 1 例, 第 32 回福井県日本臨床細胞学会総会並びに学術集会, 2015.03, 福井市

#### (4) その他の研究会・集会

##### a. 招待・特別講演等

#### 1440054

吉田 好雄: PET による婦人科がん診断～現状と将来～, 第 3 回 EGOG (Echigo Gynecologic Oncology Group) meeting, 2014.04, 新潟市

#### 1440055

吉田 好雄: 子宮肉腫の診断と治療 update, 平成 26 年度岐阜産科婦人科研究会～腫瘍～, 2015.01, 岐阜市

#### 1440056

吉田 好雄：子宮肉腫の診断と治療の UPDATE～ホルモン療法の可能性を含めて～，平成 26 年度第 3 回群馬産科婦人科学会 群馬県産婦人科医会 集談会（第 156 回），2015.03，前橋市

#### 1440057

吉田 好雄：子宮肉腫に関する最新知見，第 306 回奇松会学術講演会および奇松会例会，2015.03，浜松市

#### 1440058

吉田 好雄：婦人科がんの診断と治療～PET を中心に～，第 312 回筑後ブロック産婦人科医会学術講演会，2015.03，久留米市

#### b. シンポジスト・パネリスト等

#### 1440059

西島 浩二：超低出生体重児の消化管保護に向けた治療戦略：肺サーファクタントと胎脂を用いた動物実験，第 1 回新潟産婦人科シンポジウム，2014.09，新潟市

#### c. 一般講演（口演）

#### 1440060

品川 明子，黒川 哲司，井上 大輔，太田 可奈子，杉田 元気，山本 真，玉村 千代，高橋 仁，+服部 克成，知野 陽子，西島 浩二，福田 真，折坂 誠，吉田 好雄：子宮頸癌の脈管侵襲陽性のみは再発リスク因子となるかー組織型の違いによる検討ー，第 22 回福井婦人科腫瘍研究会，2014.06

#### 1440061

太田 可奈子：高血圧に対する ARB 内服により妊娠中絶せざるを得なかった一例，第 7 回福井産婦人科研究会，2014.07，あわら市

#### 1440062

西島 浩二：超低出生体重児の消化管保護に向けた治療戦略：肺サーファクタントと胎脂を用いた動物実験，第 1 回北信越産婦人科研究会，2014.07，加賀市

#### 1440063

井上 大輔：急性白血病合併妊娠 3 症例の報告，第 1 回北信越産婦人科研究会，2014.07，加賀市

#### 1440064

高橋 仁，西島 浩二，太田 可奈子，井上 大輔，富士井 杏子，杉田 元気，山本 真，玉村 千代，津吉 秀昭，品川 明子，知野 陽子，福田 真，折坂 誠，黒川 哲司，吉田 好雄：臍帯卵膜付着の 2 症例，母体保護法指定医師研修会ならびに福井県産婦人科医師連合第 78 回夏期臨床研修会，2014.09，敦賀市

#### 1440065

井上 大輔，高橋 仁，西島 浩二，太田 可奈子，富士井 杏子，杉田 元気，山本 真，玉村 千代，品川 明子，知野 陽子，福田 真，折坂 誠，黒川 哲司，吉田 好雄：遺伝性 QT 延長症候群合併妊娠の 1 例，第 28 回北陸周産期・新生児研究会，2014.10，金沢市

#### 1440066

折坂 誠：不妊治療後の妊娠・分娩はハイリスク！，第 7 回福井生殖生物学・医学研究会，2014.11，福井市

#### 1440067

玉村 千代, 井上 大輔, 太田 可奈子, 富士井 杏子, 杉田 元気, 山本 真, 高橋 仁, 品川 明子, 知野 陽子, 福田 真, 西島 浩二, 折坂 誠, 黒川 哲司, 吉田 好雄: ART 妊娠は分娩時異常出血のハイリスクである, 福井県産婦人科医師連合第 79 回冬期臨床研修会, 2015. 02, 福井市

#### 1440068

\*新家 裕朗, \*浦崎 芳正, \*岸 慎治, \*上田 孝典, 井上 大輔, 玉村 千代, 高橋 仁, 西島 浩二, 吉田 好雄: 妊娠合併特発性血小板減少性紫斑病の一例, 若手血液内科医セミナー, 2015. 02, 金沢市

#### 1440069

吉田 好雄: 婦人科癌とテロメラゼ, 第 19 回福井大学高エネルギー医学研究センター研究発表会, 2015. 02, 永平寺町

#### 1440070

西島 浩二: 羊水中に存在する肺サーファクタントと胎脂が胎仔に与える影響, 第 19 回福井大学高エネルギー医学研究センター研究発表会, 2015. 02, 永平寺町

#### 1440071

知野 陽子, 富士井 杏子, 山本 真, 品川 明子, 黒川 哲司, 吉田 好雄, +四宮 美佐子: 集団検診がきっかけで発見された子宮頸癌症例, 平成 26 年度福井県婦人がん検診講習会, 2015. 03, 福井市

#### d. その他

#### 1440072

折坂 誠: 不妊治療後の妊娠・分娩はハイリスク!, 第 3 回福井県総合周産期勉強会, 2014. 06, 永平寺町

## 4. グラント取得

### (A) 科研費・研究助成金等

| 区分       | プロジェクト名                 | 研究課題名                                  | 代表者名   | 分担者名  | 期 間<br>(年度) | 金 額<br>(配分額) |
|----------|-------------------------|----------------------------------------|--------|-------|-------------|--------------|
| 武田科学振興財団 | 2014 年度医学系研究奨励<br>(癌領域) | エストロゲン依存性婦人科腫瘍の最新 PET 分子イメージングとテクスチャ解析 | *辻川 哲也 | 吉田 好雄 | 2014. 11    | 2, 000 千円    |

| 区分                | 研究種目             | 課 題 名                           | 代表者名   | 分担者名  | 期 間<br>(年度) | 金 額<br>(配分額) |
|-------------------|------------------|---------------------------------|--------|-------|-------------|--------------|
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 基盤研究 (A)<br>(一般) | 腫瘍分子イメージングによる効果的がん治療法開発のための総合研究 | *岡沢 秀彦 | 吉田 好雄 | 2014        | 6, 890 千円    |

|                   |                 |                                                                        |                    |                           |      |          |
|-------------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------------------|------|----------|
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 基盤研究(C)<br>(一般) | 超低出生体重児<br>の消化管成熟に<br>向けた治療戦<br>略：肺サーファ<br>クタントを用い<br>た動物実験            | 西島 浩<br>二          |                           | 2014 | 1,820 千円 |
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 基盤研究(C)<br>(一般) | 細胞内プラチナ<br>濃度を制御する<br>hCTR1 と ATP7B<br>に着眼した難治<br>性卵巣癌治療戦<br>略         | 黒川 哲<br>司          | 吉田 好雄,<br>品川 明子,<br>知野 陽子 | 2014 | 1,560 千円 |
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 基盤研究(C)<br>(一般) | 生体機能検査を<br>用いた子宮肉腫<br>の病態解明の試<br>みと治療法の模<br>索                          | 吉田 好<br>雄          | 黒川 哲司                     | 2014 | 650 千円   |
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 基盤研究(C)<br>(一般) | 莖膜細胞／アン<br>ドロゲン系を制<br>御する：ゴナド<br>トロピン不応症<br>の克服を目指し<br>て               | 折坂 誠               |                           | 2014 | 1,690 千円 |
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 基盤研究(C)<br>(一般) | 子宮・卵巣疾患<br>における非造影<br>灌流 MR 画像法<br>(ASL 法) の開<br>発と臨床応用                | *小坂 信<br>之         | 黒川 哲司                     | 2014 | 1,560 千円 |
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 若手研究(B)         | in vivo 蛍光イ<br>メージングを利用<br>した HPV 感染<br>細胞可視化の試<br>み                   | 品川 明<br>子          |                           | 2014 | 1,170 千円 |
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 若手研究(B)         | 主席卵胞選択メ<br>カニズムの解明<br>をめざして：質<br>の高い卵子の選<br>択ために                       | 服部 克<br>成          |                           | 2014 | 1,140 千円 |
| 文部科学省科学<br>研究費補助金 | 若手研究(B)         | ジェノゲストを<br>用いた抗癌剤か<br>らの卵巣機能保<br>護の研究                                  | 津吉 秀<br>昭          |                           | 2014 | 1,300 千円 |
| 学内競争的資金           | その他             | PIH（妊娠高血圧<br>症候群）症例に<br>おける母体血中<br>BNP 値、NT-<br>ProBNP 値と周産<br>期予後との関連 | 高橋 仁,<br>西島 浩<br>二 | 吉田 好雄                     | 2014 | 200 千円   |

(B) 奨学寄附金

|      |             |
|------|-------------|
| 受入件数 | 15 件        |
| 受入金額 | 6,500,000 円 |

## 5. その他の研究関連活動

### (A) 学会開催等

| 区分          | 主催・共催の別 | 学会名                                    | 開催日                       | 開催地 |
|-------------|---------|----------------------------------------|---------------------------|-----|
| 国内学会(地方レベル) | 主催者     | 第42回北陸産科婦人科学会学術講演会                     | 2014.05.31～<br>2014.06.01 | 福井市 |
| その他の研究集会    | 主催者     | 第42回北陸産科婦人科学会 プロジェクト“Plus-one”産婦人科セミナー | 2014.05.31                | 福井市 |

### (B) 学会の実績

| 学会の名称                                                           | 役職名                     | 氏名    |
|-----------------------------------------------------------------|-------------------------|-------|
| 日本産科婦人科学会                                                       | 代議員                     | 吉田 好雄 |
| 日本産科婦人科学会                                                       | 地方連絡員                   | 吉田 好雄 |
| 日本産科婦人科学会                                                       | 専門医制度委員会福井地方委員会委員長      | 吉田 好雄 |
| The Japanese Society for Advancement of Women's Imaging (JSAWI) | 代表世話人                   | 吉田 好雄 |
| 日本周産期・新生児医学会                                                    | 専門医制度(周産期母体・胎児専門医)暫定指導医 | 吉田 好雄 |
| 日本産科婦人科学会                                                       | 運営委員会委員                 | 吉田 好雄 |
| 日本生殖内分泌学会                                                       | 評議員                     | 折坂 誠  |
| 日本周産期・新生児医学会                                                    | 評議員                     | 西島 浩二 |
| 日本周産期・新生児医学会                                                    | 周産期専門医制度・施設代表指導医        | 西島 浩二 |

### (C) その他

#### <報道>

- 吉田 好雄: 産科医の魅力伝えたい, 福井, 2014.06.26
- 安野高子: “子育ての知恵” 赤ちゃんの好き嫌い, 福井, 2014.09.04
- 吉田 好雄: 進行期の子宮頸がん温存手術県内で成功, 福井, 2015.02.05
- 品川 明子: 女性の体の変化を解説, 県民福井、中日, 2015.03.09
- 品川 明子: “元気で医こう” 月経と不正出血 正常と異常の区別は, 県民福井, 2015.03.15
- 福田 真: “元気で医こう” 更年期症状, 県民福井, 2015.03.22

## 6. 産業・社会への貢献

### (A) 国・地域等への貢献

#### (1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

| 区分 | 機関・委員会の名称等 | 役職 | 氏名 | 期間 |
|----|------------|----|----|----|
|----|------------|----|----|----|

|       |                                         |                      |       |                           |
|-------|-----------------------------------------|----------------------|-------|---------------------------|
| 地方自治体 | 福井県福祉環境部健康増進課，福井県周産期医療情報ネットワーク          | 福井大学医学部附属病院・産科部門責任者  | 西島 浩二 | 2004.06～                  |
| 地方自治体 | 福井県健康福祉部，福井県「女性の健康相談」                   | 委員                   | 折坂 誠  | 2008.04～                  |
| 地方自治体 | 福井県健康福祉部，福井県周産期医療協議会                    | 委員                   | 吉田 好雄 | 2012.07～<br>2015.03       |
| 地方自治体 | 福井県健康福祉部，福井県感染症予防対策委員会                  | 委員                   | 吉田 好雄 | 2013.04～<br>2015.04       |
| 地方自治体 | 福井県健康管理協会                               | 理事                   | 吉田 好雄 | 2013.04.01～<br>2015.03.31 |
| 地方自治体 | 福井県健康福祉部，福井県がん委員会                       | 子宮がん部会委員・届出審査部会委員    | 吉田 好雄 | 2013.07～<br>2015.07       |
| 地方自治体 | 福井県健康福祉部，福井県健康づくり推進協議会 母子保健部会           | 委員                   | 吉田 好雄 | 2014.01～<br>2015.12       |
| 公益法人等 | 福井県臨床細胞学会                               | 理事                   | 吉田 好雄 | 2000.04～                  |
| 公益法人等 | 福井県産婦人科医会，福井県産婦人科医会                     | 理事                   | 吉田 好雄 | 2004.04～                  |
| 公益法人等 | 福井県産婦人科医会，学術委員会                         | 委員長                  | 吉田 好雄 | 2008.04～                  |
| 公益法人等 | 日本婦人科腫瘍学会                               | 卵巣がんガイドライン作成委員会 査読委員 | 吉田 好雄 | 2009.06～                  |
| 公益法人等 | 福井県母性衛生学会                               | 理事長                  | 吉田 好雄 | 2012.06～                  |
| その他   | 福井県悪性腫瘍研究会                              | 理事                   | 吉田 好雄 | 2000.04～                  |
| その他   | 日本産科婦人科学会，周産期委員会                        | 福井大学医学部附属病院・産科部門代表者  | 西島 浩二 | 2005.01～                  |
| その他   | 北陸周産期・新生児研究会                            | 幹事                   | 西島 浩二 | 2006.10～                  |
| その他   | 日本産科婦人科学会、日本自己血輸血学会 他、妊婦輸血療法ガイドライン作成委員会 | 福井大学医学部附属病院産科部門責任者   | 西島 浩二 | 2007.06～                  |
| その他   | 福井県健康福祉部，福井県エイズ予防対策委員会                  | 委員                   | 吉田 好雄 | 2012.06～<br>2014.06       |
| その他   | 福井県医師会，福井県がん検診精度管理委員会子宮頸がん専門部会          | 委員                   | 吉田 好雄 | 2014.04～                  |
|       | (社)福井県看護協会                              | 相談員                  | 服部 克成 | 2014.04.01～<br>2014.06.15 |
|       | (社)福井県看護協会                              | 相談員                  | 折坂 誠  | 2014.04.01～<br>2015.03.31 |
|       | 福井県健康福祉部                                | 委員                   | 折坂 誠  | 2014.04.01～<br>2016.03.31 |
|       | (社)福井県看護協会                              | 委員                   | 福田 真  | 2014.06.16～<br>2015.03.31 |

## (2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

| 区分 | 活動名・活動内容 | 主催者・対象者等 | 氏名 |
|----|----------|----------|----|
|----|----------|----------|----|

|          |                                                                                                           |                                             |                                                                             |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 公開講座     | 市民公開講座 女性の健康週間セミナー，もっと知りたい！わたしのカラダ in 福井～女性が知っておきたい体のリズム～                                                 | 日本産科婦人科学会 福井県産婦人科医師連合，中学生・小学生・専門職業人・その他，80人 | 品川 明子                                                                       |
| 講演・セミナー等 | 第42回北陸産科婦人科学会，プロジェクト“Plus-one”産婦人科セミナー                                                                    | 日本産科婦人科学会，大学生・その他，90人                       | 吉田 好雄，黒川 哲司，折坂 誠，西島 浩二，知野 陽子，服部 克成，品川 明子，高橋 仁，玉村 千代，山本 真，杉田 元気，井上 大輔，太田 可奈子 |
| 講演・セミナー等 | 平成26年度母子栄養強化リーダー研修会，母子栄養に関する内容                                                                            | 福井県坂井健康福祉センター 福祉健康増進課，専門職業人，25人             | 品川 明子                                                                       |
| 講演・セミナー等 | 女性警察官を対象に健康管理対策講演会，女性のヘルスケア年齢に伴って変化していくところとからだー                                                           | 警察共済組合福井県支部，専門職業人，100人                      | 品川 明子                                                                       |
| 講演・セミナー等 | 平成26年度福井県医師会産業医研修会，母子保健と労働衛生管理                                                                            | 福井県医師会，専門職業人                                | 吉田 好雄                                                                       |
| 講演・セミナー等 | がん検診事業担当者研修会，子宮頸がん検診とヒトパピローマウイルス-子宮頸がんで苦しむ患者“0”への取り組み-                                                    | 福井県健康管理協会，専門職業人                             | 黒川 哲司                                                                       |
| 講演・セミナー等 | 平成27年度広域的予防接種事業に伴う研修会～ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る研修含む～，子宮頸がん、ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種に関する基本的知識及び最新の知見について | 専門職業人                                       | 吉田 好雄                                                                       |

(B) 国際貢献  
国際協力事業

| 活動名・活動内容                  | 氏名    | 相手方機関名   | 役割           | 期間       | 活動国名 |
|---------------------------|-------|----------|--------------|----------|------|
| 国際クリアリングハウスモニタリングセンター日本支部 | 西島 浩二 | 日本産婦人科医会 | 福井大学医学部施設代表者 | 2001.10～ | 日本他  |